

# 第17期 第1回 砂防公開講座 実施報告 《地域を守る砂防施設》

平成25年6月28日(金)第1回砂防公開講座 ～参加者20名～

砂防公開講座とは、土砂災害・地すべり・火山災害から暮らしを守る砂防事業を肌で感じ、知識と理解を深めて、防災について学ぶ講座です。

## 開講式

「17期を向かえた長年続く講座。より砂防事業について、ご理解を深めていただきたい。」

開講の挨拶  
神野 忠広 事務所長



## 室内講義「利根川水系砂防の事業について」

齊藤 泉 副所長

実際の映像などを交え、土砂災害の特性について、また、利根川水系直轄砂防事業・浅間山直轄火山砂防事業・譲原直轄地すべり対策事業の取り組みについて講義が行われた。



## 野外学習「田代床固工工事現場(嬬恋村)」



荻原 好治  
長野原出張所長

「田代床固群工事」は、吾妻川の河川内に堆積した土砂の二次移動・渓岸の侵食防止を目的として計画された「田代床固群事業(河川内整備)」で床固工等を施工している。受講生からは、熱心に質問が寄せられた。



## 嬬恋郷土資料館など見学



天明3年の浅間山噴火によって埋没し、発掘された品々を前に、火山災害について説明を受けた。



アンケート  
結果

- ・利根川水系砂防の事業説明では、動画やCGを使い解りやすかった。
- ・管内の砂防事業及び地域の歴史を学べた。
- ・床固工事により水の流れを緩慢にして下流の急激な増水を抑えている、重要な工事だと感じた。
- ・もっと大勢の人に今回の内容などを知ってもらえる様にアピールした方がよい。
- ・資料館、現場見学などの時間が足りない。